

入札（見積り）調書

予定価格 36,242,000円

調査基準価格 31,900,000円

入札（見積り）日：令和 3年 9月 2日

工事番号	資管工第030号
工事名	令和3年度 公共下水道（古川）中里4丁目地内管渠築造工事
工事場所	大崎市 古川地域 中里4丁目地内
入札月日	令和 3年 9月 2日午前 9時30分
場所	上古川配水場北側会議室（プレハブ）

一般競争入札（総合評価落札方式）

入札者	
工種分類	土木一式
業者数	2

入札（見積り）経過

（単位：円）

No.	入札者	第1回入札	第2回入札	第3回入札	第1回見積	第2回見積	第3回見積
1	(株) 三協建設	32,900,000					
2	我妻建設(株)	34,000,000	9/16 落札決定 資格確認済み				

総合評価落札方式に関する評価調書

工事番号	工事名	工事場所	予定価格 (税抜き)	調査基準価格 (税抜き)
資管工第030号	令和3年度 公共下水道（古川）中里4丁目地内管渠築造工事	大崎市 古川地域 中里4丁目地内	36,242,000	31,900,000

入札者	入札価格	価格点 (A)	価格点以外の評価点 (20)				総合評価点 (C) (A) + (B)	順位	落札者	理由
			施工能力 (11)	地域貢献 (7)	社会性 (2)	小計 (B)				
(株)三協建設	32,900,000	68.04	2	6	1	9	77.04	2		
我妻建設(株)	34,000,000	62.32	8	7	2	17	79.32	1	落札者	総合評価算定基準に基づく最高総合評価点獲得者
以下余白										

総合評価落札方式を行う理由

本工事は、開削（建込簡易土留）工法等を含む管渠築造工事で、工事品質を確保するため、適切かつ確実に施工することが重要であり、施工業者の技術的能力及び高い安全管理が求められる。
 それには、応札者の施工実績や工事成績などから技術的能力を評価し、価格及び品質が総合的に優れた内容の契約を締結する必要があるため、総合評価落札方式（特別簡易型）を採用するものとする。

総合評価

本総合評価落札方式における価格以外の評価点のうち、技術力、社会性、地域性は、応札者の申告点を最大点とし、総合評価することとしています。
 このため、総合評価点の最上位者より申告内容を証明する裏付け資料の提出を受け、その内容が確認されれば次点以下の者が落札者の総合評価点を上回ることは無いため、落札者として決定しています。

入札（見積り）調書

予定価格 63,510,000円
調査基準価格 56,564,000円

入札（見積り）日：令和 3年 9月 2日

工事番号	資配工第009号
工事名	令和3年度 並柳三日町線外(古川)配水管更新工事
工事場所	大崎市古川地域三日町一丁目地内外
入札月日	令和3年9月2日午前9時40分
場所	上古川配水場北側会議室(プレハブ)

入札者	
工種分類	管工事
業者数	2

一般競争入札（総合評価落札方式）

入札（見積り）経過

(単位:円)

No.	入札者	第1回入札	第2回入札	第3回入札	第1回見積	第2回見積	第3回見積
1	(株)協和クリエイト	64,200,000					
2	(株)ダイマル	61,000,000	9/13 落札決定 資格確認済み				

総合評価落札方式に関する評価調書

工事番号	工事名	工事場所	予定価格 (税抜き)	調査基準価格 (税抜き)
資配工第009号	令和3年度 並柳三日町線外(古川)配水管更新工事	大崎市古川地域三日町一丁目地内外	63,510,000	56,564,000

入札者	入札価格	価格点 (A)	価格点以外の評価点 (20)				総合評価点 (C) (A) + (B)	順位	落札者	理由
			施工能力 (11)	地域貢献 (7)	社会性 (2)	小計 (B)				
(株) 協和クリエイト	64,200,000	-	-	-	-	-	-	-		予定価格に達せず総合評価判定外
(株) ダイマル	61,000,000	57.00	8	5	2	15	72.00	1	落札者	総合評価算定基準に基づく最高総合評価点獲得者
以下余白										

総合評価落札方式を行う理由

本工事は、開削工法による市道並柳三日町線外3路線の配水管更新工事で、工事品質を確保するため、適切かつ確実に施工することが重要であり、施工業者の技術的能力及び高い安全管理が求められる。
 それには、応札者の施工実績や工事成績などから技術的能力を評価し、価格及び品質が総合的に優れた内容の契約を締結する必要があるため、総合評価落札方式（特別簡易型）を採用するものとする。

総合評価

本総合評価落札方式における価格以外の評価点のうち、技術力、社会性、地域性は、応札者の申告点を最大点とし、総合評価することとしています。
 このため、総合評価点の最上位者より申告内容を証明する裏付け資料の提出を受け、その内容が確認されれば次点以下の者が落札者の総合評価点を上回ることは無いため、落札者として決定しています。